

## 第2回情報学教育フォーラム ご案内 (第2報)

[http://www.mlab.sue.shiga-u.ac.jp/sig\\_ise/isef2015/](http://www.mlab.sue.shiga-u.ac.jp/sig_ise/isef2015/)

※参加申込 (事前登録) は終了しました。事前登録のない当日参加はできません。あらかじめご了承ください。  
※会場への入場は、キャンパス正門のみ可能となっております。詳細はWebサイトの資料1を参照願います。

日 時 : 2015年10月18日 (日) 13:00~17:00

場 所 : 早稲田大学 西早稲田キャンパス (東京都新宿区大久保3-4-1)

55号館 S棟2階 第3会議室

[\(http://www.sci.waseda.ac.jp/campus/\)](http://www.sci.waseda.ac.jp/campus/)

※第1回のフォーラム会場とは別の会議室となりますので、ご注意ください。

テーマ : 情報学教育における高大接続と連携

協 賛 : (一般社団法人) 情報システム学会

[\(http://www.issj.net/\)](http://www.issj.net/)

運 営 : 情報学教育研究会 (SIG\_ISE)

[\(http://www.mlab.sue.shiga-u.ac.jp/sig\\_ise/\)](http://www.mlab.sue.shiga-u.ac.jp/sig_ise/)

## プログラム

- 13:00~13:30 開会 (挨拶等) 松原伸一 (情報学教育フォーラム議長, 滋賀大学 教授)  
(来賓挨拶) 高田信夫 (情報システム学会 基礎情報学研究会事務局長)  
前迫孝憲 (教育システム情報学会前会長, 大阪大学教授)  
伊藤 守 (社会情報学会 前会長, 早稲田大学教授)
- 13:40~14:10 講演1 (講 師) 河添 健 (慶應義塾大学 総合政策学部 学部長)  
<大学の視点から> 高大接続と入試 (仮)
- 14:10~14:40 講演2 (講 師) 鹿野利春 (文部科学省 教科調査官, 情報)  
<行政の視点から> 我が国における情報教育政策 (仮)
- 15:00~17:00 懇談会 ※司会 齋藤 実 (埼玉県立大宮高等学校)

本フォーラムは、個人が自由に参加し、情報学教育\*に関心を持つ者が一堂に会して懇談を行うものです。

※情報学教育とは、自然科学系の内容だけではなく、人文社会系の内容をも積極的に取り入れ、いわゆる“文理融合でバランスのよい情報学”の教育のことである。これは、従来の情報教育の概念を発展させたもので、親学問との関連を考慮して、学習内容を明確化 (再構成) する点に特徴がある。

第2回情報学教育フォーラムでは、(a)情報学教育における高大接続と連携、(b)文理融合の情報学、(c)高校で教えるべき教科「情報」の内容、の3つを重点項目といたしました。

懇談会では、効率よくすすめるため、3つのセッションで構成し、下記のように進めたいと考えておりますが、状況により (適宜、皆様のご希望にあったものとするため)、変更になる場合がございます。予めご理解とご協力を頂戴できれば幸いです。

### 第2回情報学教育フォーラムでの課題

#### 重点項目

- (a) 情報学教育における高大接続と連携
- (b) 文理融合の情報学
- (c) 高校で教えるべき教科「情報」の内容

#### その他の課題

- (d) 大学における情報学教育
- (e) 情報社会のモラルと安全
- (f) 日本独自の先進的なK-12カリキュラム
- (g) 親学問としての「情報学」と学校教育
- (h) その他、「文理融合の情報学」の教育に関する諸事項

セッション1 (50分程度) : (全 体) 全員による共通セッション

- ・キーノートスピーチ

Keynote 1 西垣 通 (東京経済大学教授, 東京大学名誉教授)

Keynote 2 筧 捷彦 (早稲田大学教授)

- ・全体における懇談・討論等

セッション2 (40分程度) : (分科会) による懇談のセッション

- ・重点項目などの関心のあるテーマに分かれての懇談・討論

セッション3 (30分程度) : (全 体) まとめのセッション

- ・各分科会からの報告 (情報提供による共通認識)
- ・第2回情報学フォーラムにおける課題整理
- ・ニューズレター2号, 論考2号に向けての案内, . . . , など。